

山梨・甲州市のワイナリーにマリオット系ホテル 28年開業計画

2025/05/28 19:48 日本経済新聞電子版 276文字

山梨県甲州市にあるワイナリー、シャトー勝沼の敷地内に米マリオット・インターナショナル系のホテルの進出計画が進んでいる。積水ハウスがプロジェクトマネジメントを手掛ける。同市によるとブドウ畑だった約4200平方メートルの敷地に建設する計画だ。2028年春の開業をめざしている。

シャトー勝沼のコンサルティングを手掛けるビジネス・アンド・タレントストラテジー（東京・大田）が進出決定を公表した。ホテル名や運営事業者などの詳細は今後発表するという。甲州市にはワイナリーが集積しているが、観光客が宿泊するホテルが少ないのが地域活性化に向けた課題の一つになっている。

許諾番号30103968 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報（以下「情報」）の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.